

全ゲノムシーケンス解析の 臨床応用の最前線 — 新たなソリューションのご提案 —

【ランチョンセミナー 1】

共催: 住商ファーマインターナショナル株式会社

座長 嶋多 涼子 (住商ファーマインターナショナル株式会社)

日時: 2025 年 7 月 4 日 (金)

時間: 12:30 - 13:20

場所: 慶應義塾大学 日吉キャンパス 協生館 多目的教室 1



Jeong Seok Lee, MD, PhD,
Co-Founder and Chief Innovation Officer,
Inocras



西原 広史 先生
慶應義塾大学
がんゲノム医療センター 教授(センター長)

アジェンダ

演題 1:
Transforming Cancer Care through Whole Genome
Sequencing, Data, and AI

演者

Jeong Seok Lee,
MD, PhD,

演題 2:
日本のがんゲノム医療の現状と、WGS を活用した新たなプロ
グラムによる MRD 検出の挑戦

西原 広史 教授

本講演においては、日本のがんゲノム医療の現状について紹介すると共に、全ゲノム解析をベースとした最新のシーケンスプラットフォームを用いた研究の結果について報告する。この研究は、ゲノムおよび MRD データが限られている 2 つの希少腫瘍である神経鞘腫および十二指腸腺癌を対象として、Inocras 社の CancerVision による全ゲノムシーケンシング (TE-WGS) を用いた包括的腫瘍プロファイリングと MRD Vision による微小残存病変 (MRD) 検出の有用性を、慶應義塾大学において評価したものである。

《ご注意》

本シンポジウムのランチョンセミナーは整理券制です。開催当日、受付にて整理券を配布いたします。

共催:

第 10 回クリニカルバイオバンク学会シンポジウム



INOCRAS